

□特 集

平成20年人口動態統計（概数）の概要

合計特殊出生率が上昇

－母の年齢別で、20～24歳及び30歳以上の各階級の出生率が増加し、
合計特殊出生率は2年ぶりに上昇－

自然減少は過去最大

－出生数は増加したものの死亡数も増加し、過去最大の減少－

府健康福祉総務課

はじめに

人口動態統計は、出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の5種類の「人口動態事象」について、その実態を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的として実施されています。

出生、死亡、婚姻及び離婚については、「戸籍法」による届出書から、死産については、「死産の届出に関する規程」による届書等から、その届出を受けた市区町村長が調査票を作成します。

これらの調査票は、保健所長、都道府県を経由し、厚生労働省に提出されます。

厚生労働省では、これらの調査票の毎月分及び年間分を集計して、人口動態統計月報（概数）、人口動態統計年報として公表しています。

この概要は、平成20年1月1日から12月31日までの間における京都府分について取りまとめたもので、数値は概数です。

1 出生

－出生数・率とも前年より増加－

平成20年の出生数は2万1,839人で前年より242人増加しました。

出生率（人口千対）は8.4で、前年より0.1ポイント上昇しました。

出生数の推移をみると、第1次ベビーブーム期（昭和22年～24年）の、団塊の世代が誕生した時期は5万人台で推移していましたが、その後急激に減少し、昭和32年には2万6,688人まで低下しました。その後、昭和41年（ひのえうまの年）を除いて増加に転じ、昭和48年には第2次ベビーブーム期のピークを迎えましたが、以後減少傾向が続いています。（表1、図1）

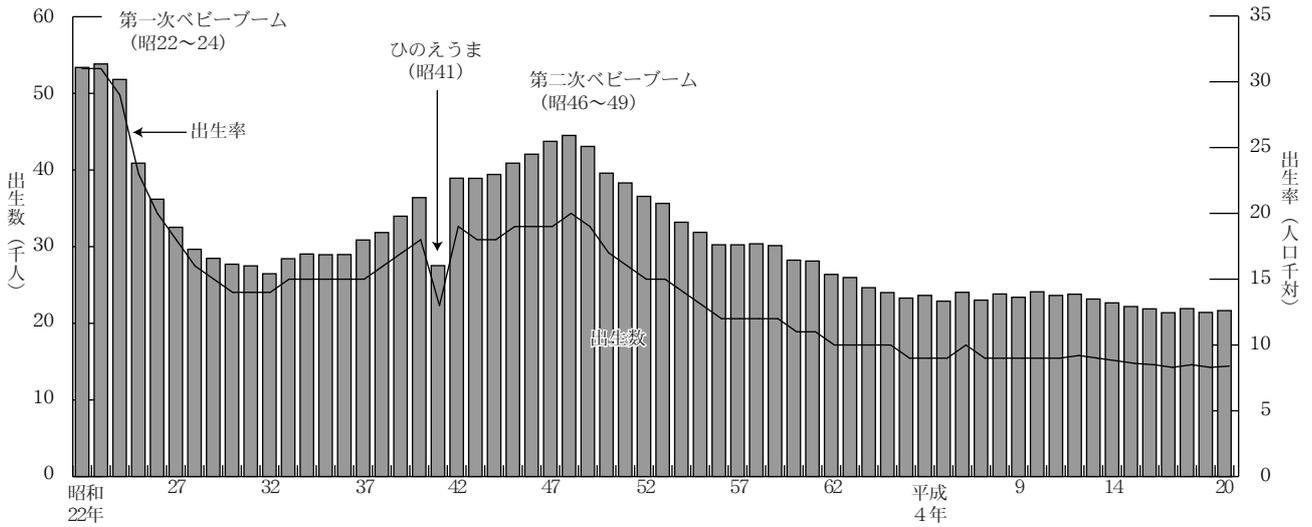
表1 人口動態総覧、対前年比較

	実				数		率		率（全国）	
	平成20年	19年	増減	増減割合(%)	平均発生間隔	平成20年	19年	平成20年	19年	
出生	21,839	21,597	242	1.1	24分08秒	8.4	8.3	8.7	8.6	
死亡	23,016	22,619	397	1.8	22分54秒	8.9	8.7	9.1	8.8	
（乳児死亡）	54	51	3	5.9	162時間40分	2.5	2.4	2.6	2.6	
（新生児死亡）	28	23	5	21.7	313時間43分	1.3	1.1	1.2	1.3	
自然増減	△ 1,177	△ 1,022	△ 155	15.2	…	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.1	
死産	508	521	△ 13	△ 2.5	17時間17分	22.7	23.6	25.2	26.2	
婚姻	14,239	13,978	261	1.9	37分01秒	5.5	5.4	5.8	5.7	
離婚	4,878	4,962	△ 84	△ 1.7	1時間48分	1.89	1.92	1.99	2.02	

注1 平成19年は確定数

- 2 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は日本人人口千対、乳児・新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対
- 3 算出に用いた京都府の人口は、平成20年＝2,587,000人（「平成20年10月1日現在推計人口（日本人）」）
- 4 自然増減：出生数から死亡数を減じたもの
- 5 乳児死亡：生後1年未満の死亡数
- 6 新生児死亡：乳児死亡のうち、生後4週未満の死亡数
- 7 死産：妊娠満12週以後の死児の出産
- 8 平均発生間隔：1件当たりの事象発生が、どれだけの時間間隔をもって発生したかを表したものの

図1 出生数・出生率の年次推移



一合計特殊出生率は1.22

20～24歳及び30歳以上の母の出生率は増加一

平成20年の出生率を母の年齢階級別にみると、最も出生率が高かったのは、30～34歳の層で、出生率は90.9（出生数8,543人）となりました。

30～34歳の出生率は、昭和53年以降上昇傾向にあり、平成12年には、25～29歳の層を上回り、その後も出生数・率とも第1位となっています。

第2位は、25～29歳の層で、出生率は70.7（出生数5,941人）となりました。25～29歳は昭和47年（出生率213.8）をピークに低下傾向が続いています。

第3位は35歳～39歳の層で、出生率43.3（出生数4,287人）となり、上昇傾向が続いています。

第4位は20～24歳の層で出生率26.5（出生数2,175人）と、3年ぶりに増加しました。

30歳代の出生率の増加等により、京都府の合計特殊出生率は1.22となり、前年より0.04ポイント上昇しました。（図2、表2）

図2 母の年齢階級別出生率の年次推移(人口千人対)

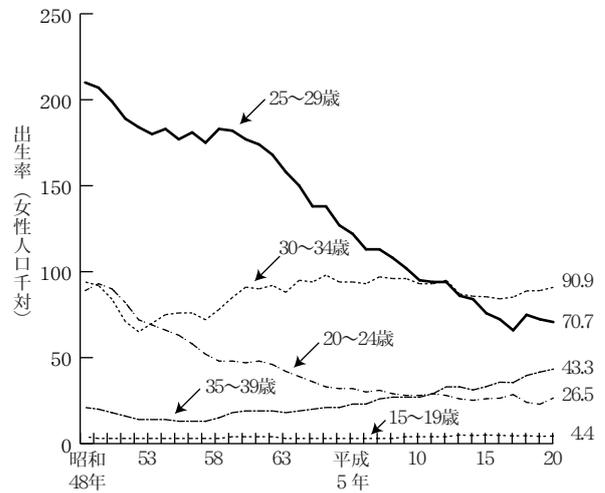


表2 合計特殊出生率の推移

年次	京都府	全国
昭和40年 ※	2.02	2.14
45 ※	2.02	2.13
50 ※	1.81	1.91
55 ※	1.67	1.75
60 ※	1.68	1.76
平成2年 ※	1.48	1.54
7 ※	1.33	1.42
12 ※	1.28	1.36
16	1.14	1.29
17 ※	1.18	1.26
18	1.19	1.32
19	1.18	1.34
20	1.22	1.37

※は国勢調査年

(国勢調査年は合計特殊出生率の算出に各歳別日本人人口の国勢調査確定数を用いる。)

合計特殊出生率とは、その年の15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計した値で、その年の女性の年齢別出生傾向が将来も変わらないと仮定した場合、1人の女性が一生の間に生む平均の子供の数に相当します。

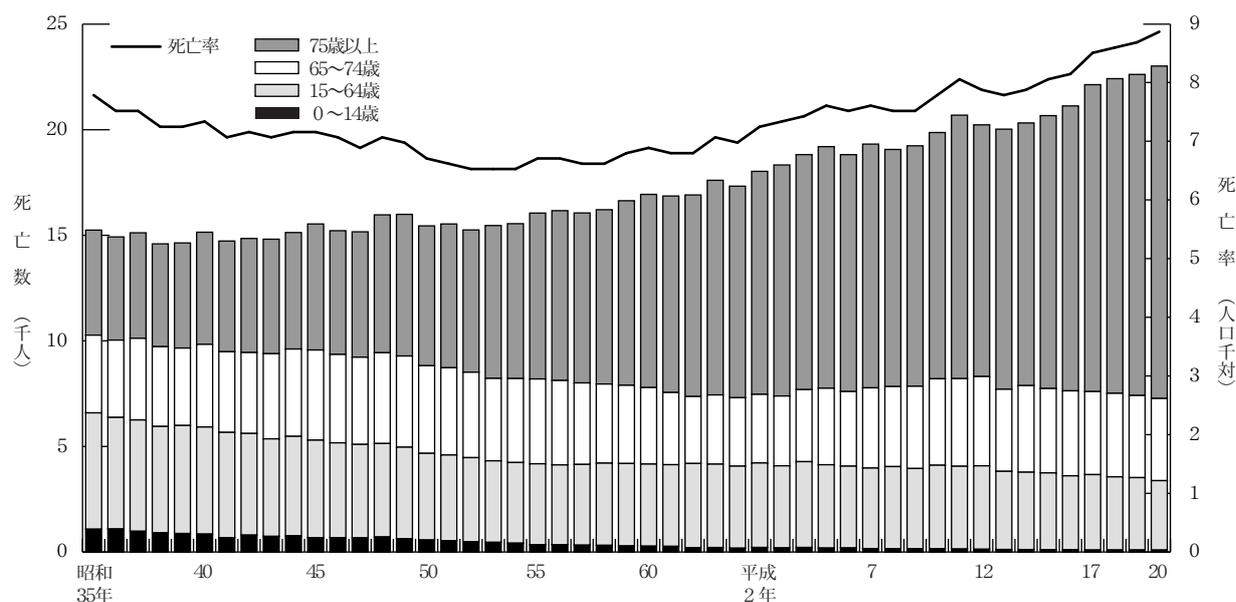
2 死 亡

－75歳以上の死亡数は増加傾向－

平成20年の死亡数は2万3,016人で、前年より397人増加し、死亡率（人口千対）は8.9となり、前年より0.2ポイント上昇しました。死亡数の推移をみると、昭和44年以降1万5千人～1万9千人台で推移していましたが、平成11年以降は2万人台になり、以後ゆるやかな増加傾向が続いています。

年齢別死亡数では、0～64歳の世代は前年を下回りましたが、65歳以上の世代は増加しました。死亡率は昭和35年（死亡率7.7）以降低下傾向にあり、52～54年に3年連続6.3と戦後最低を記録した後、ゆるやかな上昇を続け、平成13年（同7.7）以降は増加傾向が顕著になり、平成20年は8.9となりました。（表1、図3）

図3 死亡数・死亡率の年次推移



3 死 因

－悪性新生物、心疾患の死亡率が再び増加、肺炎が初めて死因の第3位に－

死因順位の第1位は、悪性新生物（がん）で、前年は減少しましたが、再び増加に転じ、平成20年の死亡数は7,175人で、前年より309人増加、死亡率（人口10万対）は277.3で、前年より12.3ポイント上昇しました。悪性新生物による死亡率が総死亡数に占める割合は31.2%でした。

第2位は心疾患の3,933人で、こちらも再び増加に転じ、前年より167人増加、死亡率は152.0で前年より6.7ポイント上昇しました。

第3位は肺炎で、平成15年以降増加傾向にあり

ましたが、始めて脳血管疾患を上回りました。死亡数は2,318人で、前年より50人増加、死亡率は89.6で前年より2.1ポイント上昇しました。

第4位は脳血管疾患の2,259人で、死亡率は87.3となり、平成8年以降減少傾向にあります。

第5位は、老衰及び不慮の事故で、前年第5位の自殺は、前年より46人減少の546人で、第7位となりました。

また、悪性新生物、心疾患及び脳血管疾患の3大生活習慣病による死亡が総死亡数に占める割合は、58.1%となりました。（表3、図4）

－悪性新生物（がん） 死因トップは男女ともに「肺」

悪性新生物（がん）の主な部位別死亡率（人口10万対）をみると、第1位は前年に引き続き「肺」で死亡率は61.0、前年より6.2ポイント増加しました。

第2位は、平成7年までトップの「胃」で、死亡率は40.3、前年より0.5ポイント減少しました。

第3位は「大腸」で死亡率は34.6、前年より1.8ポイント増加しました。第4位は「肝」で死亡率は28.3で、前年より1.2ポイント増加しました。

また、肺、胃、大腸の上位3疾患で悪性新生物死因総数の49.0%を占めています。（図5）

表3 死因順位

死因順位	平成20年	死亡数(人)	死亡率	死亡総数に占める割合(%)	平成19年	死亡数(人)	死亡率	全 国(20年)	死亡数(人)	死亡率
第1位	悪性新生物	7,175	277.3	31.2	悪性新生物	6,866	265.0	悪性新生物	342,849	272.2
2	心疾患	3,933	152.0	17.1	心疾患	3,766	145.3	心疾患	181,822	144.4
3	肺炎	2,318	89.6	10.1	脳血管疾患	2,426	93.6	脳血管疾患	126,944	100.8
4	脳血管疾患	2,259	87.3	9.8	肺炎	2,268	87.5	肺炎	115,240	91.5
5	老 衰	621	24.0	2.7	自殺	592	22.8	不慮の事故	38,030	30.2
6	不慮の事故	621	24.0	2.7	不慮の事故	573	22.1	老 衰	35,951	28.5
7	自 殺	546	21.1	2.4	老 衰	561	21.7	自 殺	30,197	24.0
8	腎不全	510	19.7	2.2	腎不全	478	18.4	腎不全	22,491	17.9
9	慢性閉塞性肺疾患	339	13.1	1.5	慢性閉塞性肺疾患	360	13.9	肝疾患	16,229	12.9
10	肝疾患	265	10.2	1.2	糖 尿 病	287	11.1	慢性閉塞性肺疾患	15,505	12.3

注 死亡率は人口10万対である。□

図4 主要死因別死亡率の年次推移

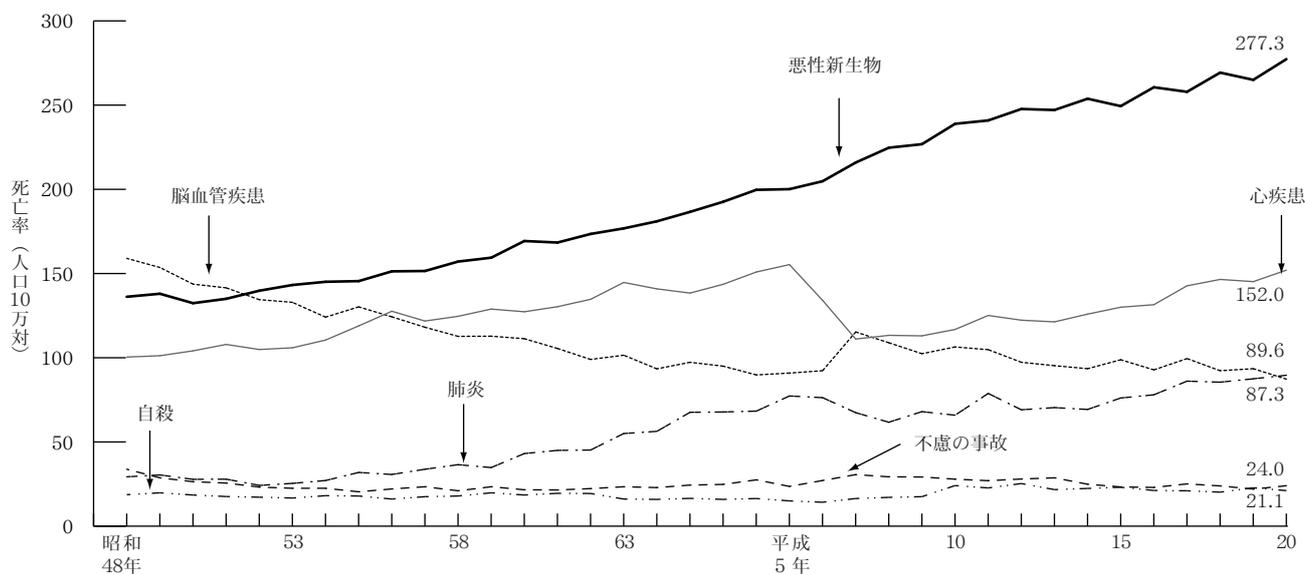
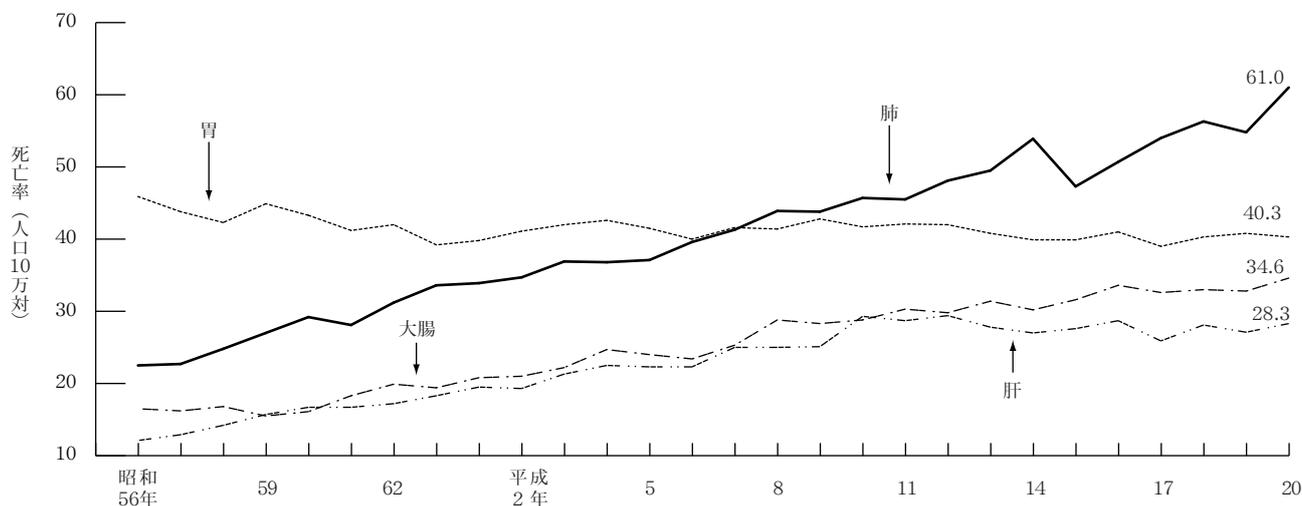


図5 悪性新生物（がん）の主な部位別死亡率の年次推移



男女別死亡率をみると、図6にみるとおり、男の死亡率（男人口10万対）は、「肺」が平成3年以降第1位で、20年は89.8となり、前年より9.4ポイント増加しました。

第2位は「胃」で54.9となり、前年と変わりませんでした。

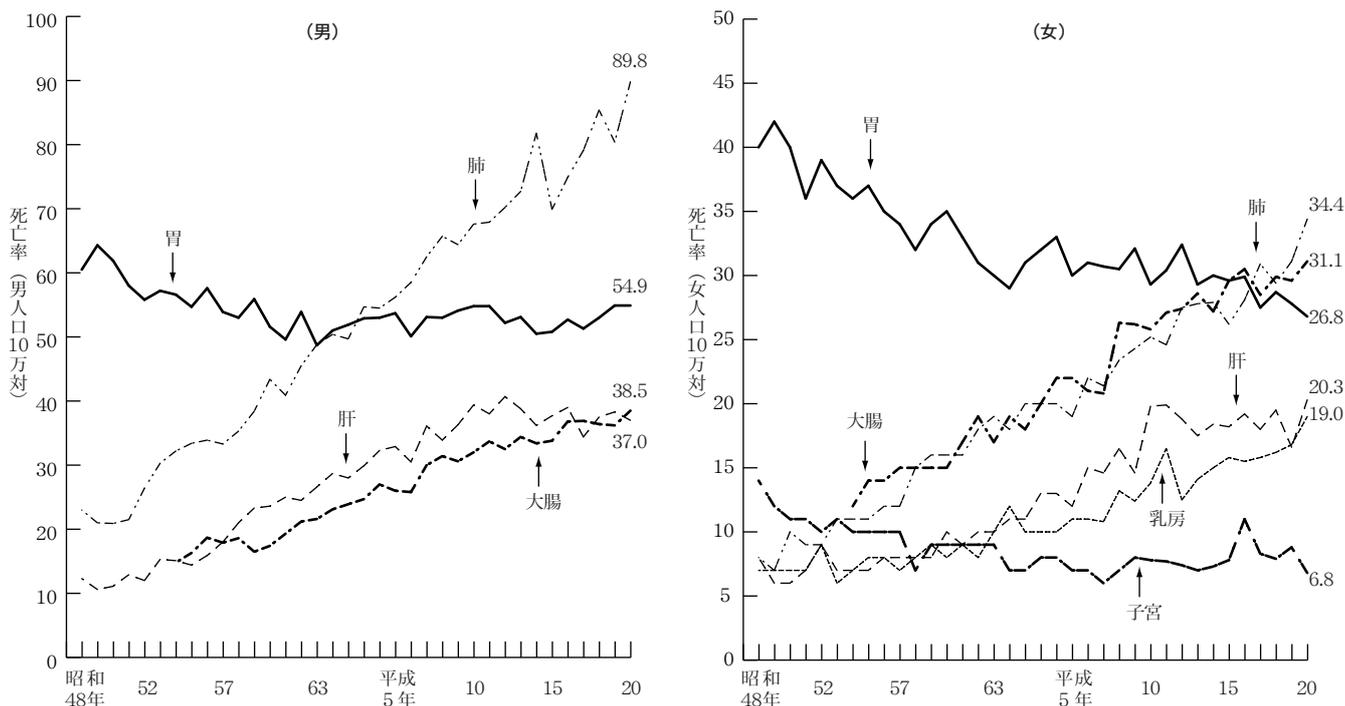
第3位は「大腸」で38.5、第4位は「肝」で37.0となりました。

女の死亡率（女人口10万対）は、第1位は2年続けて「肺」で34.4となり、3.3ポイント上昇しました。

第2位は、「大腸」で31.1。第3位は「胃」で26.8となりました。

「乳房」は平成3年以降増加傾向にあり、死亡率は19.0となり、昭和63年以後、「子宮」（死亡率6.8）を上回る傾向が続いています。（図6）

図6 悪性新生物（がん）の性別・主な部位別死亡率の年次推移



注 1 文中、図5及び図6において肺とは、気管、気管支及び肺の悪性新生物である。
 2 文中、図5及び図6において大腸とは、結腸と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物である。
 3 文中、図5及び図6において肝とは、肝及び肝内胆管の悪性新生物である。
 4 図6において大腸の昭和53年以前の数値は、旧厚生省で集計されていないため不明である。

4 乳児死亡・新生児死亡

－乳児死亡率は低率で推移、新生児死亡率はわずかに上昇－

平成20年の乳児死亡数は54人で、前年より3人増加し、乳児死亡率（出生千対）は2.5で、前年より0.1ポイント上昇しました。

新生児死亡数は28人で、前年より5人増加し、新生児死亡率（出生千対）は1.3で前年より0.2ポイント上昇しました。（表1）

5 自然増減

－自然増減率は0.5ポイント低下、昨年に引き続きマイナス－

平成20年の出生数から死亡数を減じた自然増減数は、前年より155人減少の、マイナス1,177人となり、明治32年に現在の形で統計を開始してから、初めて人口減となった平成17年以降減少が続いています。平成20年はこれまでで最大の減少数とな

りました。自然増減数は、図1の出生数の減少傾向、図3の死亡数の上昇傾向の双方を反映して低下傾向にあります。

自然増減率（人口千対）はマイナス0.5で、前年より0.1ポイント低下しました。（表1）

6 死産

－死産率は長期的に低下傾向－

平成20年の死産数は508胎で前年より13胎減少、死産率（出産千対）は22.7と、前年より0.9ポイン

ト低下しました。死産率は、長期的に低下傾向にあります。（表1）

7 婚姻

－平均初婚年齢 夫は30.3歳、妻は28.7歳
晩婚化 緩やかに進行－

平成20年の婚姻件数は1万4,239組で前年より261組増加し、婚姻率（人口千対）は5.5で、前年より0.1ポイント増加しました。

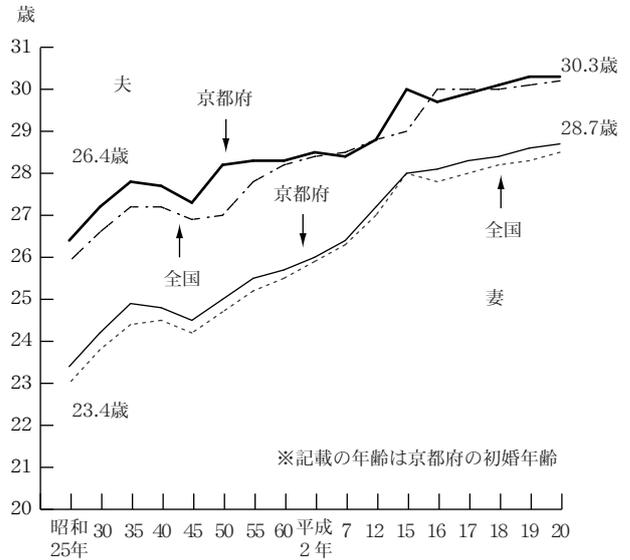
また、平均初婚年齢は、夫30.3歳、妻28.7歳で、妻が0.1歳前年より上昇しました。

平均初婚年齢の推移をみると、昭和25年以降は上昇傾向が続き、昭和25年（夫＝26.4歳、妻＝23.4歳）と比べると夫は3.9歳、妻は5.3歳上昇しており、男女とも晩婚化が進んでいます。

また、夫と妻の年齢差は、昭和25年には3.0歳でしたが、平成20年には1.6歳と縮まっています。

（表1、図7）

図7 平均初婚年齢の推移



8 離婚

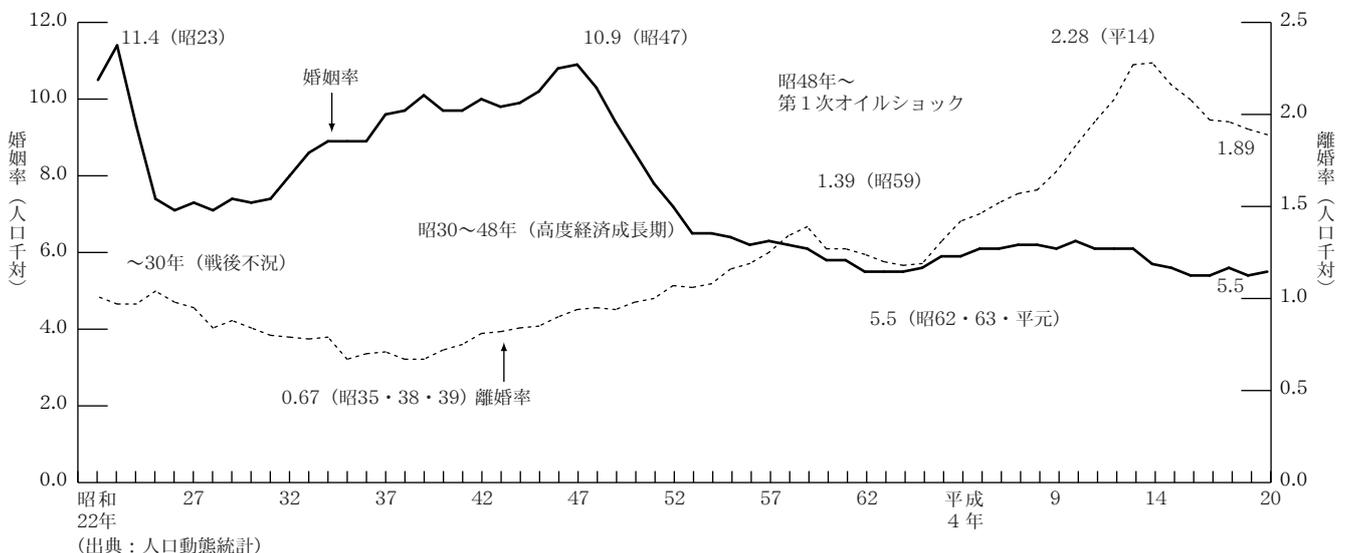
－離婚率は昨年に引き続き低下－

平成20年の離婚件数は4,878組で、前年より84組減少し、離婚率（人口千対）は1.89となり、前年より0.03ポイント低下しました。

平成2年以降上昇傾向にあった離婚率は、平成15年から6年連続で低下となりました。

離婚率の推移をみると昭和35年、38年、39年に戦後最低（離婚率0.67）となった後上昇し、59年以降低下していましたが、平成2年から再び上昇に転じ、平成14年には過去最高の2.28を記録していたものです。（表1、図8）

図8 婚姻率及び離婚率の年次推移



第1表 人口動態（概数）保健所、市、市町村別（平成20年）□

区 分	出生数			死亡数			乳 児 死亡数	新生児 死亡数	死産数	婚 姻 件 数	離 婚 件 数	自 然 増加数
	総数	男	女	総数	男	女						
総 数	21,839	11,151	10,688	23,016	11,938	11,078	54	28	508	14,239	4,878	△1,177
京 都 市	11,786	5,996	5,790	12,748	6,574	6,174	34	19	282	8,524	2,821	△962
その他の市町村	10,053	5,155	4,898	10,268	5,364	4,904	20	9	226	5,715	2,057	△215
乙訓保健所	1,462	767	695	990	526	464	2	2	31	824	253	472
向日市	533	280	253	398	191	207	1	1	11	286	88	135
長岡京市	788	425	363	493	273	220	1	1	17	460	140	295
大山崎町	141	62	79	99	62	37	0	0	3	78	25	42
山城北保健所	3,728	1,934	1,794	3,161	1,739	1,422	5	1	85	2,158	865	567
宇治市	1,633	842	791	1,322	745	577	2	0	39	891	382	311
城陽市	641	336	305	591	328	263	2	1	15	383	136	50
八幡市	589	319	270	495	280	215	0	0	14	413	185	94
京田辺市	575	292	283	416	219	197	1	0	12	305	93	159
久御山町	153	77	76	138	76	62	0	0	2	101	43	15
井手町	75	37	38	103	56	47	0	0	1	39	11	△28
宇治田原町	62	31	31	96	35	61	0	0	2	26	15	△34
山城南保健所	1,161	591	570	836	400	436	6	2	23	528	184	325
木津川市	798	409	389	486	231	255	3	1	18	323	112	312
笠置町	4	1	3	29	17	12	0	0	0	4	4	△25
和束町	17	10	7	67	21	46	0	0	0	18	8	△50
精華町	332	166	166	200	95	105	3	1	5	173	54	132
南山城村	10	5	5	54	36	18	0	0	0	10	6	△44
南丹保健所	1,046	549	497	1,365	701	664	0	0	27	677	242	△319
亀岡市	768	407	361	673	350	323	0	0	21	473	172	95
南丹市	206	106	100	454	225	229	0	0	4	149	53	△248
京丹波町	72	36	36	238	126	112	0	0	2	55	17	△166
中丹西保健所	793	395	398	946	484	462	1	1	15	445	159	△153
福知山市	793	395	398	946	484	462	1	1	15	445	159	△153
中丹東保健所	1,086	516	570	1,521	792	729	1	0	28	663	208	△435
舞鶴市	816	383	433	1,049	532	517	1	0	22	534	156	△233
綾部市	270	133	137	472	260	212	0	0	6	129	52	△202
丹後保健所	777	403	374	1,449	722	727	5	3	17	420	146	△672
宮津市	146	72	74	296	161	135	0	0	3	75	25	△150
京丹後市	438	222	216	758	361	397	4	2	11	260	89	△320
伊根町	10	7	3	60	26	34	0	0	0	3	2	△50
与謝野町	183	102	81	335	174	161	1	1	3	82	30	△152

第2表 人口動態統計 実数及び率の年次推移

区 分	出 生		死 亡		乳児死亡		死 産		婚 姻		離 婚		自然増加	
	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出産千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)
昭和 22 年	53,828	31.0	25,686	14.8	3,705	68.8	2,429	43.2	18,294	10.5	1,750	1.01	28,142	16.2
23	54,287	30.5	19,892	11.2	2,866	52.8	2,920	51.0	20,285	11.4	1,727	0.97	34,395	19.3
24	52,248	28.8	19,638	10.8	2,058	39.4	4,313	76.2	16,916	9.3	1,765	0.97	32,610	18.0
25	41,236	22.5	17,850	9.7	2,079	50.4	4,587	100.1	13,643	7.4	1,903	1.04	23,386	12.8
26	36,493	19.7	16,341	8.8	1,804	49.4	4,452	108.7	13,168	7.1	1,813	0.98	20,152	10.9
27	32,802	17.5	15,417	8.2	1,401	42.7	3,943	107.3	13,705	7.3	1,788	0.95	17,385	9.3
28	29,907	15.8	15,562	8.2	1,237	41.4	3,672	109.4	13,388	7.1	1,591	0.84	14,345	7.6
29	28,717	15.1	14,139	7.4	1,089	37.9	3,516	109.1	14,109	7.4	1,673	0.88	14,578	7.7
30	27,943	14.4	13,797	7.1	909	32.5	3,319	106.2	14,079	7.3	1,630	0.84	14,146	7.3
31	27,724	14.2	15,081	7.7	963	34.7	3,285	105.9	14,488	7.4	1,560	0.80	12,643	6.5
32	26,688	13.6	15,549	7.9	843	31.6	3,234	108.1	15,685	8.0	1,556	0.79	11,139	5.7
33	28,665	14.5	14,356	7.3	811	28.3	3,455	107.6	17,041	8.6	1,535	0.78	14,309	7.2
34	29,282	14.7	14,610	7.3	818	27.9	3,479	106.2	17,651	8.9	1,577	0.79	14,672	7.4
35	29,194	14.6	15,265	7.7	747	25.6	3,356	103.1	17,709	8.9	1,327	0.67	13,929	7.0
36	29,213	14.6	14,866	7.4	746	25.5	3,372	103.5	17,960	8.9	1,410	0.70	14,347	7.1
37	31,129	15.4	15,080	7.4	695	22.3	3,468	100.2	19,459	9.6	1,437	0.71	16,049	7.9
38	32,108	15.7	14,555	7.1	638	19.9	3,399	95.7	19,931	9.7	1,379	0.67	17,553	8.6
39	34,258	16.5	14,613	7.1	612	17.9	3,395	90.2	20,941	10.1	1,396	0.67	19,654	9.5
40	36,703	17.5	15,109	7.2	587	16.0	3,284	82.1	20,310	9.7	1,520	0.72	21,594	10.3
41	27,755	13.1	14,732	6.9	475	17.1	2,858	93.4	20,513	9.7	1,587	0.75	13,023	6.1
42	39,254	18.6	14,813	7.0	573	14.6	2,902	68.8	21,160	10.0	1,718	0.81	24,441	11.6
43	39,240	18.3	14,868	6.9	521	13.3	2,882	68.4	21,098	9.8	1,755	0.82	24,372	11.4
44	39,750	18.3	15,135	7.0	575	14.5	2,813	66.1	21,440	9.9	1,822	0.84	24,615	11.3
45	41,235	18.7	15,577	7.0	481	11.7	2,704	61.5	22,621	10.2	1,871	0.85	35,658	11.6
46	42,413	19.1	15,279	6.9	494	11.6	2,692	59.7	24,143	10.8	2,000	0.90	27,134	12.2
47	44,107	19.4	15,208	6.7	454	10.3	2,535	54.4	24,826	10.9	2,135	0.94	28,899	12.7
48	44,885	19.5	15,995	6.9	478	10.6	2,509	52.9	23,850	10.3	2,201	0.95	28,890	12.5
49	43,438	18.6	15,986	6.8	433	10.0	2,379	51.9	21,851	9.4	2,192	0.94	27,452	11.8
50	39,921	16.8	15,460	6.5	353	8.8	2,192	52.1	20,514	8.6	2,329	0.98	24,461	10.3
51	38,636	16.0	15,544	6.4	344	8.9	2,359	57.5	28,738	7.8	2,401	1.00	23,092	9.6
52	36,870	15.2	15,260	6.3	303	8.2	1,995	51.3	17,507	7.2	2,599	1.07	21,610	8.9
53	35,943	14.6	15,464	6.3	289	8.0	1,810	47.9	16,031	6.5	2,590	1.06	20,479	8.3
54	33,464	13.5	15,553	6.3	240	7.2	1,698	48.3	16,117	6.5	2,661	1.08	17,911	7.2
55	32,139	12.9	16,059	6.5	209	6.5	1,622	48.0	15,916	6.4	2,884	1.16	16,080	6.5
56	30,498	12.2	16,174	6.5	200	6.6	1,662	51.7	15,571	6.2	2,980	1.19	14,324	5.7
57	30,493	12.1	16,059	6.4	194	6.4	1,522	47.5	15,794	6.3	3,134	1.25	14,434	5.7
58	30,627	12.1	16,214	6.4	193	6.3	1,435	44.8	15,776	6.2	3,382	1.34	14,413	5.7
59	30,390	12.0	16,637	6.6	181	6.0	1,325	41.8	15,370	6.1	3,529	1.39	13,753	5.4
60	28,479	11.1	16,942	6.6	143	5.0	1,360	45.6	14,932	5.8	3,248	1.27	11,537	4.5
61	28,358	11.1	16,864	6.6	148	5.2	1,282	43.3	14,839	5.8	3,241	1.27	11,494	4.5
62	26,603	10.4	16,912	6.6	121	4.5	1,252	44.9	14,025	5.5	3,179	1.24	9,691	3.8
63	26,192	10.2	17,608	6.9	135	5.2	1,093	40.1	14,076	5.5	3,071	1.20	8,584	3.4
平成 元 年	24,855	9.7	17,327	6.8	99	4.0	1,015	39.2	14,026	5.5	3,021	1.18	7,528	2.9
2	24,209	9.5	18,031	7.1	118	4.9	1,039	41.2	14,337	5.6	3,050	1.19	6,178	2.4
3	23,487	9.2	18,331	7.2	111	4.7	947	38.8	15,018	5.9	3,346	1.31	5,156	2.0
4	23,838	9.3	18,822	7.3	129	5.4	919	37.1	15,101	5.9	3,640	1.42	5,016	2.0
5	23,082	9.0	19,202	7.5	125	5.4	826	34.5	15,647	6.1	3,738	1.46	3,880	1.5
6	24,245	9.5	18,821	7.4	122	5.0	838	33.4	15,716	6.1	3,891	1.52	5,424	2.1
7	23,219	9.0	19,321	7.5	97	4.2	777	32.4	15,887	6.2	4,047	1.57	3,898	1.5
8	24,023	9.3	19,068	7.4	95	4.0	748	30.2	16,153	6.2	4,115	1.59	4,955	1.9
9	23,595	9.1	19,239	7.4	91	3.9	701	28.9	15,869	6.1	4,384	1.69	4,356	1.7
10	24,312	9.4	19,868	7.7	79	3.2	736	29.4	16,273	6.3	4,732	1.83	4,444	1.7
11	23,831	9.2	20,690	8.0	95	4.0	699	28.5	15,682	6.1	5,089	1.96	3,141	1.2
12	23,997	9.2	20,233	7.8	78	3.3	694	28.1	15,781	6.1	5,403	2.08	3,763	1.4
13	23,364	9.0	20,027	7.7	60	2.6	698	29.0	15,775	6.1	5,903	2.27	3,336	1.3
14	22,859	8.8	20,320	7.8	68	3.0	702	29.8	14,899	5.7	5,922	2.28	2,539	1.2
15	22,371	8.6	20,669	8.0	67	3.0	664	28.8	14,478	5.6	5,612	2.16	1,702	0.7
16	22,066	8.5	21,126	8.1	63	2.9	721	31.6	14,127	5.4	5,408	2.08	940	0.4
17	21,560	8.3	22,134	8.5	54	2.5	600	27.1	14,030	5.4	5,116	1.97	△574	△0.2
18	22,100	8.5	22,419	8.6	48	2.2	559	24.7	14,477	5.6	5,091	1.96	△319	△0.1
19	21,597	8.3	22,619	8.7	51	2.4	521	23.6	13,978	5.4	4,962	1.92	△1,022	△0.4
20	21,839	8.4	23,016	8.9	54	2.5	508	22.7	14,239	5.5	4,878	1.89	△1,177	△0.5

注 平成20年は概数である。□